

Chronos



【勤怠管理システム：クロノス】



SaaSという新しいサービスの形

近年のブロードバンド化、Webを中心とした技術の向上に伴い、従来の“オンプレミス”型（自社管理下にある設備に機材を設置し運用する形態）のソフトウェア提供形態から、物理的なインフラ整備や機材を必要せず、利用目的にあったソフトウェアの機能を選択、利用して頂く**SaaS(Software as a Service)**という新しいサービス形態で勤怠管理システムChronos（クロノス）はご提供致します。

全ての情報をデータセンターにて一元管理

Chronos（クロノス）にてサービスさせて頂くアプリケーション及びデータ等につきましては、耐震・耐火設備は元より安定した電源・通信設備、万全なセキュリティに加えSaaSの運用実績が豊富なデータセンター事業者との業務提携により安定した運用をお約束致します。



SaaS データセンター

SaaS+ICカードでの打刻にも対応

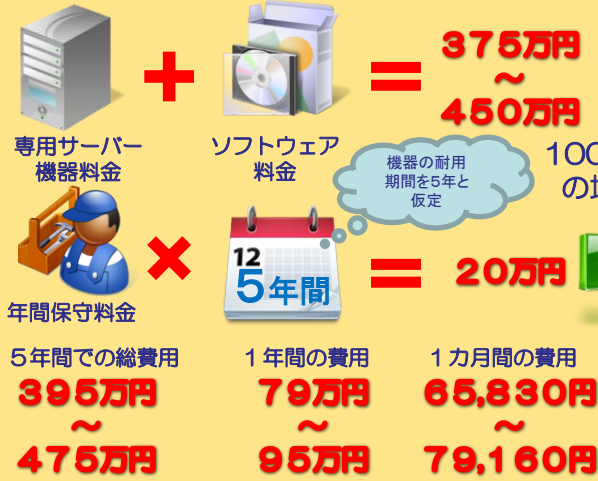


Chronos（クロノス）では弊社の“オンプレミス”型勤怠管理システムである「TimeNets」の機能を完全に踏襲しているため、ICカードリーダーとの連携も可能なハイブリッド型のサービスもご要望によりご提供致します。



SaaS型のコストメリット

従来のオンプレミス型にした場合の総費用



SaaS型にした場合の総費用



(注意) 価格はあくまでノンカスタマイズ時の金額となります。また、初期費用の20万円は別途必要となります。

Chronosの主な機能

勤怠管理

- 出勤時に各職員のPC画面から時刻の登録を行います。非接触ICカードによる出退勤記録も可能です。
- 勤務時間は、休暇や時間外時間などと共に出勤簿や月報に印刷されます。
- 日々の勤務時間を給与計算システムへText形式に変換し渡すことが可能です。
- 自治体・官公庁のあらゆるシフト勤務形態へも対応。

代休・年休の管理

- 未消化の代休の残日数管理が可能です。
- 年休の行使状況と残日数(時間換算も可能)が常に確認できます。
- 遅刻・早退・欠勤は、年休に振り替えることが可能です。

プロジェクト管理

- 自身の関わったプロジェクト毎に勤務時間を振り分けることが可能です。
- プロジェクト管理者はそれぞれの予算管理・集計など状況の把握が可能です。
- プロジェクトに対して「未完成」や「完了」などの属性を設定可能です。
- 月別にプロジェクトの予算執行状況の確認(帳票出力含む)が可能です。

時間外時間の管理

- 時間外(残業・休日出勤)には割増手当が付き、予算科目単位に管理が行えます。
- 年間の時間外時間数の限度(付与数)が各予算科目毎に管理が可能です。
- 年間の付与数とは別に、1カ月で行使できる時間数の設定が可能です。
- 休日出勤分については振替・代休を設定できます。
- 代休をとるか、時間外(残業)手当にするかは職員の申請で決定します。

各種申請処理

- 申請には「休暇」「時間外(残業)」「出張」「時刻入力」「代休」などの種類を用意しています。
- 申請ルートは自動的に作成されます。
- 申請時に、次承認者の変更を行うことが可能です。
- あらかじめ承認者の代行者を立てることができます。
- 代理申請が可能、また次の承認者を飛び越すことができます。
- 申請書の承認状況をタイムリーに確認できます。

開発元：製品問合せ先

KUNIKEN SYSTEM 株式会社 **国建システム**

本社 沖縄県那覇市久茂地1-2-20 OTV圏和プラザ6階
 〒900-0015 TEL.(098) 867-7584 FAX.(098)866-5985
 東京事務所 東京都千代田区東神田2-6-5 東神田ビル2階
 〒101-0031 TEL.(03)5825-6015 FAX.(03)5825-6012
 会社案内 <http://www.kunisys.co.jp/>



記載の会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

販売店